

4/6 (土)

袖ヶ浦市

@ 袖ヶ浦市郷土博物館

① 13:00-14:30 上総掘り先生 (藤代かおる)

② 15:00-16:30 リサイクルビート先生 (塩谷亜弓)



4/28 (日)

富津市

@ 公民館

① 13:00-14:00 フンチ先生 (小坂和幸)

② 15:00-16:30 海苔すき先生 (平野芳典)



5/4 (土)

木更津市

① 13:00-14:30 見番先生 (新春日みき) @ 木更津会

② 15:00-16:30 ヤンキー先生 (笹川容子) @ あさひや



5/11 (土)

君津市

@ 君津市民文化ホール

① 11:00-12:00 松本ピアノ先生 (鈴木希美)

② 13:00-14:30 けもの先生 (原田祐介)

5/18 (土)

市原市

@ 市原湖畔美術館

13:30-14:30

スケボー先生 (古賀魁気)

②

15:00-16:30

タイガー立石先生 (平野到)



10年後
芸術祭
環境と欲望
内房総アートフェス

千葉県誕生150周年記念事業
百年後芸術祭 - 内房総アートフェス -

100人先生の 10本のノック

ノックは市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市の5市で行われます。

開発好明

100人先生事務



主催：内房総アートフェス実行委員会

内房総の文化と知恵を体験しちゃおう！

内房総5市をつなぐ「10本ノック」

開発好明が「いちほらアート×ミックス」で継続して取り組んできた、人が出会い、互いに学び合う場をつくっていくプロジェクト型の作品「100人先生」。今回は、5市で10名の先生を招き、1講座60分～90分のユニークな授業を行います。通常の学校やカルチャーセンターでは補いきれない先生を地域から発掘し、来場者に新たな経験と気づきを提供すると共に、芸術祭終了後に地域で新たな活動の種になる事を願っています。老若男女問わず参加可能な「100人先生の10本ノック」。あなたは何本ノックを受けられる？



袖ヶ浦市 | 4月6日 (土)

会場①②袖ヶ浦市郷土博物館
(〒299-0255 千葉県袖ヶ浦市新田1133)

① 13:00-14:30 「上総掘り先生」

(藤代かおる | 上総掘り技術伝承研究会副会長)
約100年前に生まれた国指定重要無形民俗文化財「上総掘りの技術」。袖ヶ浦市郷土博物館を拠点に技術伝承を続ける上総掘り技術伝承研究会が、井戸掘り現場のリアルを、掘削体験をまじえて伝授。(荒天時は座学のみ)
*汚れてもいい動きやすい服装・靴でお越しください。



② 15:00-16:30 「リサイクルビート先生」

(塩谷亜弓 | ドラム・パーカッション奏者)
「リサイクルビート×袖ヶ浦市」をテーマに市内、私自身の家庭から出た不用品やゴミを参加者と共に楽器に生まれ変わらせ、ビートを刻んでみます!
協力:株式会社シミズオクト、袖ヶ浦クリーンセンター



木更津市 | 5月4日 (土)

会場①木更津会館2F (〒292-0831 千葉県木更津市富士見2-1-1) ②あさひや (〒292-0067 千葉県木更津市中央1-9-3)

① 13:00-14:30 「見番先生」

(新春日みき | 木更津市芸寮組合前組合長 / 芸者)
銀座でエレベーターガールとして働いていたが、あるきっかけにより23歳の時に木更津で芸者となり、78歳になった今も、現役の芸者として活躍している「みき姐さん」。木更津とその他地域でのお座敷の違い、ひとりの女性が芸者になるまでのお話とこれまでの生活など、みき姐さんの生き様を交えてお話しします。



② 15:00-16:30 「ヤンキー先生」

(笹川容子 | あさひや店主)
JR木更津駅徒歩5分の場所に位置する、明治39年創業のメンズショップ「あさひや」。店主との対話を通じて、昭和に絶滅したといわれるヤンキーファッションの変遷を探り、ヤンキーのイメージと実際のギャップなど、ヤンキー文化の多様性を考えてみます。



100人先生事務 開発好明 (アーティスト)

1966年山梨生まれ。多摩美術大学大学院美術研究科修士課程修了。観客参加型の美術作品を中心に、社会情勢を取り入れ様々な表現活動を行う。2004年にヴェネチア・ビエンナーレ第9回国際建築展、2006年に「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2006」に出品。2011年8月から1ヶ月間被災地30カ所を巡り東日本大震災のためにアートによる心の繋がりを運ぶ、「デイリリーアートサーカス 2011」を主催。「いちほらアート×ミックス2014」では、モグラの着ぐるみを着て地下で番組を配信する《モグラTV》で人気を博し、2016年には、市原湖畔美術館で大規模な個展「中2病展」を開催した。2024年8月、東京都現代美術館にて個展。



君津市 | 5月11日 (土)

会場①②君津市民文化ホール (〒299-1172 千葉県君津市三直622)

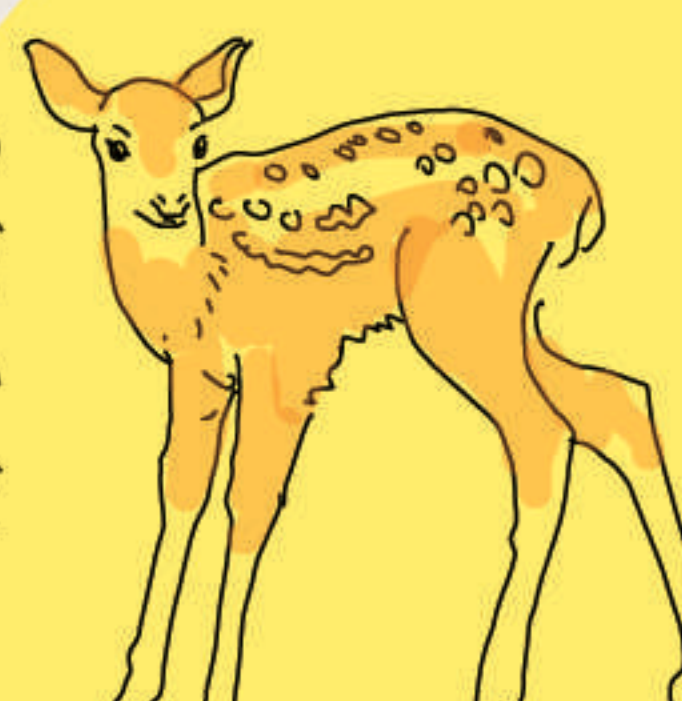
① 11:00-12:00 「松本ピアノ先生」

(鈴木希実 | 松本ピアノ・オルガン保存会会員)
日本で初めて国産の材料を使用したピアノ作りで知られる「松本ピアノ」。当日はピアニストによる演奏のほか、松本ピアノの保管庫も特別にご案内。貴重なピアノの数々をご覧ください。



② 13:00-14:30 「けもの先生」

(原田祐介 | 猟師工房オーナー)
農業被害や林業被害を防止するために、君津市で殺められている獣たちがどうなっていくのか。また、今後どうしていくべきかを考えるきっかけを感じていただくワークショップです。実際に毛皮、角、頭骨などを触ってみます。

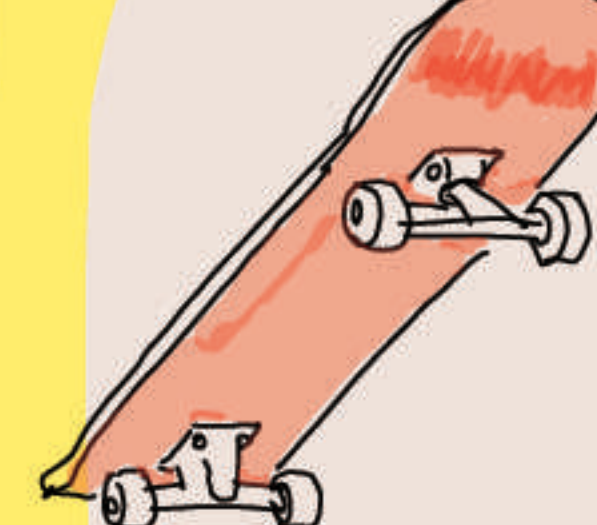


市原市 | 5月18日 (土)

会場①市原湖畔美術館第1駐車場 ※雨天時は多目的ホール ②多目的ホール (〒290-0054 千葉県市原市不入75-1)

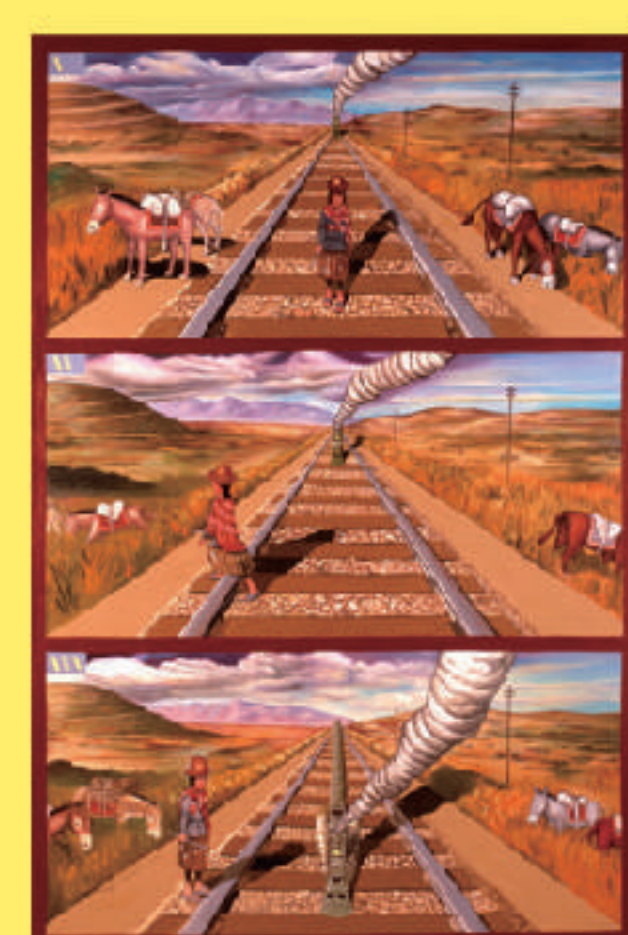
① 13:30-14:30 「スケボー先生」

(古賀魁気 | プロスケートボーダー)
東京2020五輪の独特な技の実況解説が話題にもなったスケートボード。AJSA日本スケートボード協会公認のプロ資格を持つ市原市在住の高校2年生・古賀魁気によるスケートボード体験会、技や大会競技の見どころなどの説明を取り入れた簡単なパフォーマンスを行います。
*スケートボード、ヘルメット、プロテクター(防具)をご持参ください。



② 15:00-16:30 「タイガー立石先生」

(平野到 | 埼玉県立近代美術館主任学芸員)
絵画、漫画、絵本、イラスト、陶彫など幅広く活動していた美術家・タイガー立石(1941-1998)。彼が13年間滞在したイタリアでの制作活動を中心に、帰国後、市原市にアトリエを構え制作した作品についてもお話しします。



市原時代の作品
作品名:アンデスの汽車
制作年:1997-98
素材:キャンバスに油彩
サイズ:H194xW135cm
©Tiger Tateishi
東京ステーションギャラリー蔵

参加方法 | お問い合わせ

作品鑑賞パスポートをお持ちの方は、全10講座を無料でご体験できます。会場受付でパスポートをご提示ください。前売り券をお持ちの方は、事前に引き換えを済ませてからご来場ください。パスポートをお持ちでない方は、1講座500円を当日会場受付にてお支払いください(予約不要・先着順)。本作品に関するお問い合わせは、内房総アートフェス実行委員会事務局まで。
(☎0438-38-6563 | info@uchiboartfes.com)
内房総アートフェス 公式HP
<https://100nengo-art-fes.jp/>



10講座に参加してスタンプを集めよう!